

研究課題名	くも膜下出血の転帰に関するデータベース研究
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科学 教授 堀江 信貴
研究期間	倫理委員会承認後～2026年12月31日
対象者	2000年1月1日～2021年12月31日までに各施設でくも膜下出血の診断で入院治療を行った全ての患者さん
意義・目的	日本のくも膜下出血の治療のデータベースを構築し、くも膜下出血後遅発性脳虚血の予防、治療、転帰に影響を与える因子について検討します。
方法	<p>本研究はデータベースを利用して行います。使用する情報は、入院時年齢、性別、既往歴、使用薬物などの患者情報、SAH発症日、入院日、動脈瘤破裂部位、動脈瘤性状、動脈瘤サイズ分類などの動脈瘤情報、入院時CT、Fisher分類、Hunt &amp; Kosnic入院時グレード、WFNS入院時グレード、治療内容、遅発性脳血管攣縮や脳虚血の有無、その予防法と治療法、水頭症の合併、退院時mRSなどを統計学的に検討します。</p> <p>取得した情報は、氏名・住所・生年月日等の個人情報削り、代わりに新しく研究用の符号をつけ、どなたのものか分からないようにして研究に用います。上述のように誰のものか分からないように加工された情報を、ファイルとしてパスワード管理し島根県立中央病院が管理するクラウドに保存します。島根県立中央病院のクラウドに全機関の患者情報が保管された後、関係者のみアクセスできる状態で情報を共有し、本院を含めた解析担当者が解析を行います。</p>
研究の実施体制	<p>&lt;研究代表者&gt; 島根県立中央病院 脳神経外科 部長 井川 房夫</p> <p>&lt;解析、論文作成&gt; 広島大学 脳神経外科 教授 堀江 信貴 島根大学 脳神経外科 教授 秋山 恭彦 広島大学 脳神経外科 助教 石井 大造</p> <p>&lt;統計解析&gt; 東京大学大学院 医学系研究科 医療品質評価学講座 特任助教 一原 直昭</p> <p>&lt;データ提供機関&gt; 広島大学 脳神経外科 教授 堀江 信貴 (研究機関の長 理事 田中純子) 杏林大学医学部 脳神経外科 主任教授 塩川 芳昭 東海大学 脳神経外科 教授 反町 隆俊 埼玉医科大学国際医療センター 脳神経外科 教授 栗田 浩樹 藤田医科大学医学部 脳卒中科 教授 中原 一郎 倉敷中央病院 脳神経外科 主任部長 沈 正樹</p>

旭川赤十字病院 脳神経外科 部長 瀧澤 克己  
日本赤十字社医療センター 脳神経外科 部長 入江 是明  
岩手県立中央病院 脳神経センター長 木村 尚人  
広島市民病院 脳神経外科 センター長 西野 繁樹  
久留米大学医学部 脳神経外科 教授 森岡 基浩

試料・情報の管理責任者

医系科学研究科脳神経外科学 職名 准教授 氏名 山崎文之

個人情報保護について

調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。

研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人を識別できる情報は含まれません。

問合せ・苦情等の窓口

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

T e l : 082-257-5227

広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科学 助教 石井 大造